

JAはだのは今…

さらなる農業振興と協同組合運動の躍進に向け「運営基本構想」に基づく「中期経営計画」の実践に、組合員と役職員が一体となり取り組んでいます。また、組合員の英知を結集し「夢のある農業と次世代へつなぐ豊かな社会を地域できずく」の実現のため「3つの共生運動」〈次世代・地域・アジア〉を展開し、魅力と活力のあるJAとして協同組合運動を実践していきます。

地域と組織、そして組合員をはじめとする人々がお互いに役割を認め合い、次世代と女性参画による均衡のとれたJAをめざします。



OVERVIEW OF JA HADANO

Contents

基本理念 <i>Basic Principle</i>	1	2019年度協同のあゆみ <i>Activities of FY2019</i>	16
3つの共生運動 <i>Three symbiotic movements</i>	2	組合員教育事業 <i>Educational Activities for Members</i>	18
施設マップ <i>Location of JA's Facilities</i>	4	郷土の生んだ協同組合の先駆者 <i>Pioneer of a cooperative movement from our home town</i>	20
秦野市の概要 <i>Summary of Hadano-city</i>	6	はだのじばさんず概要 <i>Summary of "Hadano jibasan's" (Farmers market)</i>	21
秦野市の人口の推移 <i>Changes in the Population of Hadano-city</i>	6	JAセレモニーホールはだの概要 <i>Summary of "JA Ceremony Hall Hadano" (Funeral hall)</i>	21
都市計画区域及び用途地域面積 <i>City Planning Area and Use Districts Area</i>	6	JAデイサービスセンターはだの概要 <i>Summary of "JA Day Service Center Hadano" (Welfare facilities for the elderly)</i>	22
秦野市の農業 <i>Agriculture of Hadano-city</i>	7	株式会社協同コンサルトはだの概要 <i>Summary of Corporation Kyodo consult Hadano</i>	22
経営耕地面積の推移 <i>Changes in Operating Cultivated Land</i>	7	事業所所在地 <i>Location of the office</i>	23
発 足 <i>Inauguration</i>	8	JAはだのオリジナルキャラクター <i>The JA Hadano's mascot</i>	24
これまでの実践活動 <i>Record of Events and Activities</i>	9		
組織の概況 <i>Overview of organization</i>	10		
2019年度事業報告 <i>Business report of FY2019</i>	11		
経営指標 <i>Management index</i>	12		
主要事業の実績 <i>Major Business Results</i>	13		
機 構 図 <i>Organizational Structure JA Hadano</i>	14		

基本理念

BASIC PRINCIPLE
기본이념

夢のある農業と次世代へつなぐ、
豊かな社会を地域できずく。

夢のある 農業とは

農業者にとってやりがいがあり、また、地域社会にとってかけがえない役割を果たし地域の人々からも期待され、評価され、その結果、後継者が次々と生まれるような活力ある都市農業づくりをめざすこと。

次世代へつなぐ 豊かな社会とは

次の世代を担う若者や子ども達に、自信を持って継承してもらえる地域社会づくりをめざすこと。そのような社会とは、一つは、経済的な豊かさはもちろん、精神的にも豊かな気持ちで安心して暮らせる生活環境や条件が整った社会であり、もう一つは、地域環境の保全や農との共生、協同活動を大切にしている人々で構成される社会です。

地域で きずくとは

組合員をはじめ、地域住民の協同活動を基本に、みんなが求める地域社会をきずくこと。JAは、そのような地域住民の協同活動を、市をはじめ組織・機関と連携して、支援・助長することが大切だと考えています。

JAはだのがめざすもの。



JA運営の基本理念

「JA綱領」の精神を踏まえつつ、JAはだの基本理念である「夢のある農業と次世代へつなぐ豊かな社会を地域できずく」の実現に向けて邁進します。



JA運営の基本目標

- ①地域の特性を活かした農業振興と都市農業が果たし得る地域社会への多面的機能の発揮
- ②健康で福祉が充実した豊かで活力あるコミュニティーづくりへの積極的貢献



「3つの共生運動」の取り組み

- ①次世代との共生 ②地域との共生 ③アジアとの共生の3つの共生運動を全国で統一展開しています。



3つの共生運動

Three symbiotic movements 세가지 共生운동

次世代・地域・アジア3つの共生運動の取り組み

For Creation of a Century of Symbiosis

運動の趣旨

JAグループは、1997年の第21回全国JA大会での決議を受けて、「次世代・消費者・アジア」との3つの共生運動を全国で統一展開しています。JAはだのでは、大切にしてきたこの取り組みをさらに発展させ、特に、「消費者との共生」については、「農」が地域に果たすべき多面的な役割を踏まえて、消費者だけでなく「地域との共生」に広げた運動を展開しています。



地域の子育てをサポートする「ママメートクラブ」

1.次世代との共生

With Next Generation

次世代を担う子どもたちが、農業体験を通じて自然を理解し、食物を作り、育て、大切にすることを養うことは、生きる力を身につけ、健全な地域社会を継承・発展させる上で重要です。農業・農村のよき理解者を育て、より多くの国民に「食」や「農」への理解を促す上でも社会的意義があると考え、「次世代との共生」に取り組めます。

運動の展開

- 食農教育の充実
学校農園や農業体験等を通じて食農教育の充実をはかっています。
- 各種コンクールの開催
書道・図画・作文コンクール等を開催し、農業やJAに対する理解促進をはかっています。

2.地域との共生

With Local Community

農業が持つ多面的機能を最大限に発揮し、組合員や地域住民に豊かなくらしと環境を提供します。さらに、「はだのじばさんず」を拠点とした「地産地消」の促進や、JAの事業活動等を通じて、「地域との共生」に取り組めます。

運動の展開

- 農業まつり等のイベントを通じた消費者との交流
広報活動を通じて各種イベントのPRを展開し、交流拡大をはかっています。
- 「はだのじばさんず」を拠点とした地域の交流
地産地消の拠点「はだのじばさんず」を中心に、生産者と消費者の顔の見える交流を大切にしています。



地産地消で地域をつなぐ「はだのじばさんず」

3.アジアとの共生

With Asia

韓国をはじめとした、アジア地域の農協や関係機関との交流活動をすすめます。このような「アジアとの共生」を通して、国際的視野を広げるとともに、共に生き、共に学び合って、お互いの理解をすすめ、双方向性での文化交流を促進します。

運動の展開

- アジア地域の農協や関係機関との交流
韓国、台湾、タイ、ベトナムの農協や関係機関への視察訪問、子どもたちの図画書道作品の交換交流をおこなっています。



「国外視察研修会」で現地小学生と図画の交換交流